



2010年インドアカデミー賞
史上最多16部門独占!

作品賞・監督賞・主演女優賞・助演男優賞・悪役賞・脚本賞・撮影賞・編集賞
歌詞賞・台詞賞・男性プレイバックシンガー賞・音響賞など

3 idiots

きっと、うまくいく

監督・脚本：ラージクマール・ヒラニ 出演：アーミル・カーン、カリーナ・カプール、R.マダーヴァン、シャルマン・ジョーシー
提供：ハビネット/日活 配給：日活 宣伝：アンブラッド 後援：インド大使館 協賛：インド政府観光局 エアインディア
2009年/カラー/170分/5.1ch/インド/原題：3idiots 字幕：松岡暁 字幕監修：いとうせいこう © Vinod Chopra Films Pvt Ltd 2009. All rights reserved

富田林中央公民館クラブ連絡会 presents 春休みお楽しみ特別映画会

入場無料!

あなたの人生が光り輝くヒントがきっとある!
大学時代の親友3人が織りなす、至高の人生感動エンターテインメント



3月31日(土)

開始13時半 (開場13時) 終了16時半 (途中休憩あり)

会場 富田林市立中央公民館 2階ホール

入場料：無料 (定員80人) ※DVD・字幕版による上映になります。



Find What You Seek
Incredible India

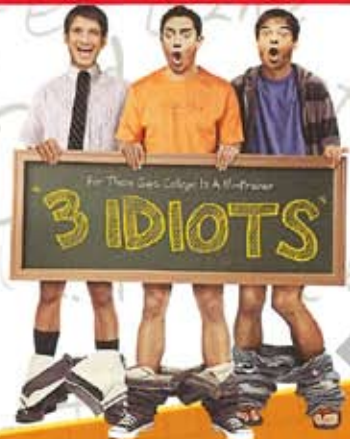


ハリウッドを凌ぎ世界一の製作本数&観客動員数を誇る映画大国インドで、
なんと歴代興収ナンバーワンの偉業を達成!
 さらに全世界興収**75億円**を叩き出し世界中でリメイクが決定した。
 『最強のふたり』に続く大ヒット感動ムービーがいよいよ日本上陸。
日本をインドにしーてしまえ!大槻ケンヂ

「ボリウッド4」応援団長就任!

なんてすばらしいインド青春グラフィティー。

インドの工科大学に通う若者たちの日々、なんて想像も尽かなかったし、そもそも想像もしようと思ったこともなかった。けれど、そこには夢があり、悩みと挫折があり、バカ(いいやつら)がいて、恋もして、青春があふれていた。僕はかつて「日本をインドにしてしまえ!」と「日本印度化計画」という曲を作って歌った者だけど…な～んだ、日本もインドも、ヤングでバカのやっつるこた何一つ変わるとこないじゃないの。そして大人になってさえ、人生に本当に大切なものは世界のどこでも同じなんだ、という真理をこの映画は教える。しかもくだらないギャグを目一杯まぶして、そのギャグはたまにすべる(笑)いや何度もすべてる。でも、この映画の最後に素敵なおすべきバカたちは、そんなでいいんだよ生きるってことは!と観る者を励ます。決め言葉の「兄弟、うまーくいーく!」は、映画史に残したい名フレーズ。



……大槻ケンヂ (ロックミュージシャン)



人間を、社会を厳しく描きながら
 ユーモアで包み込む。
 これは地球規模で必要な映画です
 ……いとうせいこう
 (作家・クリエイター)

舞台は、日の出の勢いで躍進するインドの、未来を担うエリート軍団が集まる超難関理系大学ICE。未来のエンジニアを目指す若き天才が競い合うキャンパスで、型破りな自由人のランチョー、機械よりも動物が大好きなファルハーン、なんでも神頼みの苦学生ラージュの「三バカトリオ」が、鬼学長を激怒させるハチャメチャ珍騒動を巻き起こす。

彼らの合言葉は「**きっと、うまくいく!!**」

抱腹絶倒の学園コメディに見せかけつつ、行方不明になったランチョーを探すミステリー仕立ての“10年後”が同時進行。その根底に流れているのは、学歴競争が過熱するインドの教育問題に一石を投じて、真に“今を生きる”ことの素晴らしさを問いかける万国普遍のテーマなのだ。

主演は“ミスター・パーフェクト”の異名を取るボリウッドの大スター、**アーミル・カーン**。

実際には40代半ばなのに、ハツラツとした若者にしか見えない素晴らしい名演技も必見ポイント。この1作を見れば、どうしてインドはここまで急成長し発展しているのかも非常によくわかる。

笑って泣いて心がほっこり温まる、世界中が感動した奇跡の大感動インド映画が誕生。

2009年インド映画170分 字幕・松岡 晴 字幕監修 いとうせいこう 監督 ランカール・ヒラニ 製作 プリヤ・ダス・チンパ
 脚本 ランカール・ヒラニ アビシェク・ジョシュー フット・ヴィノッド・ジョブナ 撮影 R.K.M.ラビーラン
 音楽 シンタヌ・モイトゥ アカル・ラウニカ マンジャイ・ワドニカル 編集 ランジート・リワール ランカール・ヒラニ
 主演:アーミル・カーン ナターシャ・カプール 共演:カラン・ジョシュー ギーター・イラニ オム・シャルマ

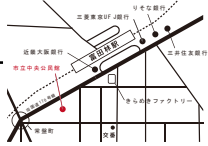
bollywood-4.com



3月31日(土) 開始13時半 (開場13時) 終了16時半 (途中休憩あり)

会場 富田林市立中央公民館 2階ホール 入場料: 無料(定員80人)

※DVD・字幕版による上映になります。



「富田林駅」下車南へ徒歩3分
富田林市立中央公民館
 富田林市本町16-28
 tel:0721-24-3333